

もしもの時に備えましょう！

救急医療情報キット

わたしたちはいつでも誰でも、自宅で具合が悪くなり、救急車を呼ぶことなどがあるでしょう。そのような場合に、必要な情報を提供できるように普段から準備をしておきましょう。

1 救急医療情報キットの取組とは

もしもの時の家族知人等の連絡先、かかりつけ医・持病・服用薬などの医療情報、健康保険証（写し）や診察券（写し）、本人写真などを容器に入れて、自宅に保管しておき、万が一の救急時に備える取組です。

2 救急医療情報キットの使い方

1

①タッパー等の透明な容器の中に表示シートを入れて、目立つようにします。

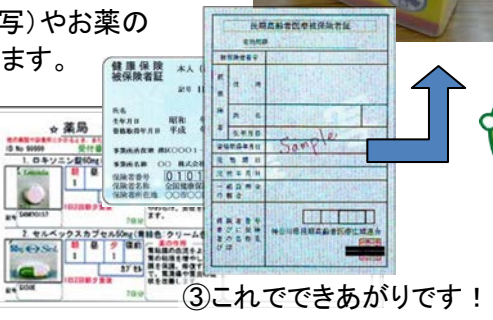


+



②本人情報シート、保険証(写)やお薬の情報等を容器の中に入れます。

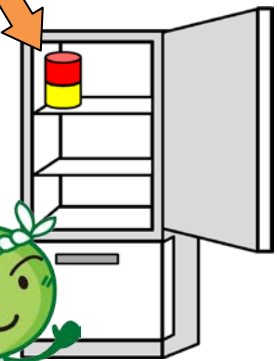
本人情報シート			
氏名	性別	生年月日	住所
梅野 瑞太郎	男	10年 5月 10日	
〒335-0011	電話番号	760-*****	血液型 AB
梅野 瑞太郎	梅野 瑞太郎	梅野 瑞太郎	梅野 瑞太郎



③これでできあがりです！

2

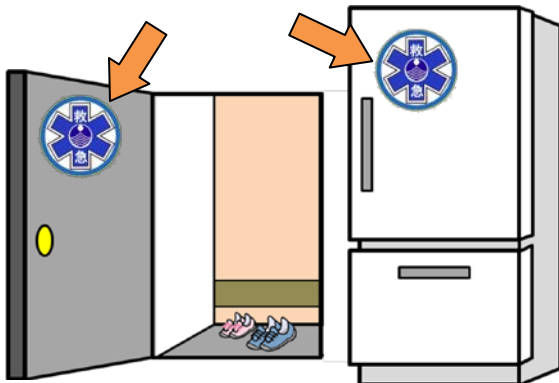
救急医療情報キットを冷蔵庫の目立つところに入れましょう。



スイッチON機子
計画案内役
「梅さん」

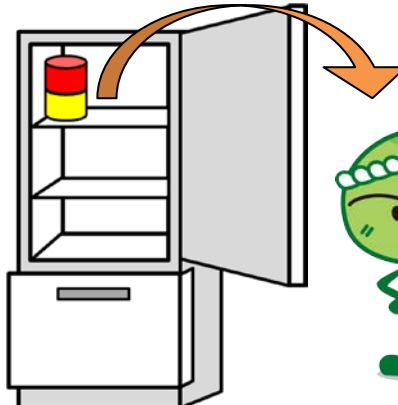
3

救急医療情報キットが冷蔵庫に入っていることを知らせるために、ステッカーを玄関ドアの内側と冷蔵庫の扉に貼り付けましょう。



4

もしもの時に、救急隊員等が冷蔵庫から救急医療情報キットを取り出して救急活動に活かします※。



※救急隊員等が状況に応じて活用します。
活用を約束する制度ではありません。

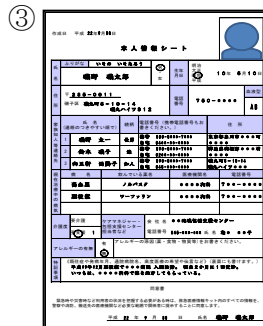
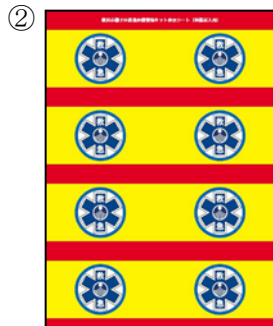
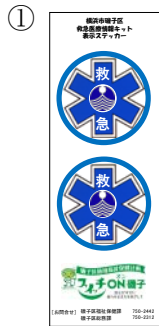
裏面あり

救急医療情報キットの Q & A



Q 磯子区役所が配付するものは何ですか？

A ①表示ステッカー、②表示シート、③本人情報シート、④ケースの4点です。



※ケースについては数に限りがありますので、事前に区役所福祉保健課までお問合わせください。

Q どのような人がもらえるのですか？

A 磯子区民で希望される方にお配りします。また、自治会町内会単位でもお配りします。

Q どのようにしたらもらえるのですか？

A 磯子区役所福祉保健課の窓口でお渡しします。

その際、参考のために、住所（町・丁まで）をお聞かせください。

Q もらったらどうすればよいのですか？

A このチラシの表面の手順で作業してください。キットに入れた情報に変更があった場合は、その都度、ご自身で新しい内容に変更してください。区役所から更新のお願いはいたしません。

Q 本人情報シートはこの様式でないといけないのですか？

A この様式でなくても同様の情報が書いてあれば大丈夫です。一部の自治会町内会では、それぞれに工夫した様式で同様の情報を記載している場合もあります。どちらの場合でも、常に新しい情報に更新して行ってください。

Q なぜキットを冷蔵庫に入れるのですか？別の場所ではいけないのですか？

A ほとんどの家庭で冷蔵庫があること、また、この取組は全国に拡がりつつありますが、多くの市区町村が冷蔵庫に入れる方法で進めていることから、冷蔵庫で保管を行うこととしています。

Q 表示ステッカーは玄関の内側に貼るのですか？外側に貼った方がわかりやすいのでは？

A 市区町村によっては、高齢者や障害のある方を中心にこの取組を進めている場合もあることから、このステッカーを玄関外側に貼ることで、悪質な訪問販売などのトラブルに巻き込まれる可能性もあります。そのような理由から玄関内側に貼るようにしてください。

自治会町内会の役員の皆様へ

各自治会町内会におかれましては、日頃から安全安心な街づくりにご尽力いただきありがとうございます。救急医療情報キットの取組は、災害時に何らかの支援を必要とする方々の把握といった取組を始める“きっかけ”にもなるかと思っておりますので、自治会町内会として取り組むこともご検討いただけたらと思います。